【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成26年5月15日(2014.5.15)

【公開番号】特開2012-233489(P2012-233489A)
【公開日】平成24年11月29日(2012.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2012-050
【出願番号】特願2011-100368(P2011-100368)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｌ　19/02　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　83/00　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　47/36　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｌ　19/02
Ｂ６５Ｄ　83/00　Ｇ
Ｂ６５Ｄ　47/36　Ｕ

【手続補正書】
【提出日】平成26年3月28日(2014.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３６】
そして、この外周螺溝(４１)には、図６に示す如く突き刺し部(６)側の外周に管状の環状鍔接続体(４２)を螺着している。即ちこの環状鍔接続体(４２)は、一端側の内周に、上記外周螺溝と螺着可能な内周螺溝(４３)を形成するとともに、他端外周には断面コ字型の環状鍔（２５）を環状に突設している。そのため、この環状接続体(４２)を上記管本体(１)の外周螺溝(４１)に螺着することにより、環状鍔(２５)を管本体(１)の外周に気密的に固定配置することができる。尚、この環状鍔(２５)の周縁(２６)の直径を、供給容器(２)の口金(１４)の外径とほぼ同一径としている。また、この環状鍔(２５)の外周側には、図８に示す如く切り込み部(３７)を放射状に複数形成している。